

概要

- ① 観光の課題を抽出し、その解決に向けたプロセスの策定を行う。
- ② 観光振興計画策定に向けた意見交換を行う。
- ③ 市民の観光への意識を高める具体策や新たな観光事業の提案について検討する。

テーマ毎の進捗状況

① 観光の課題の実現プロセスの策定

● 青山クラブ、桜松館を活用した回遊性の向上

- ・青山クラブと桜松館だけではなく、入船山記念館など周辺の施設も含めて、エリア全体で検討していくのが良いのではないかと。
- ・大和ミュージアムから青山クラブまでのストーリーが大切。その間の堺川や教育隊など、ひとつひとつを考えながら導線提案できれば良いと思う。



● 道の駅に関する意見交換

- ・防災拠点として道の駅を設けることは、大きな意味があると思うので、市の中でしっかりと議論してもらいたい。

【今後について】

- ・今年度実施される青山クラブ等ニーズ調査に、グループでまとめた活用案を提案する。
- ・大和ミュージアムから青山クラブ、入船山記念館へと繋がる回遊性向上策の検討を行う。
- ・道の駅について引き続き状況報告を行ってもらい、意見交換を行う。

② 観光振興計画策定に向けた意見交換

● 観光振興計画策定に向けて理念等について意見交換

- ・市民の観光に対する意識の向上が必要であるため、市民の参画意識の大切さを計画中に入れていけたら良い。
- ・最終的には、呉市に移り住んでみようという人を増やしていくような、長い目で見た移住・定住効果を期待できる取組として、観光を位置付ける必要がある。
- ・島嶼部は、アクセスを含めて工夫すれば、一新できる観光資源になると思う。
- ・これからの呉の観光において、インバウンドは大きなカギになる。それをどういう風に受け入れ、どういう風に進めていくかが1つの柱になる。



【今後について】

- ・観光振興計画策定に向けて、呉市の観光の現状と課題等について意見交換を行う。

③ 市民の観光への意識醸成と新たな観光事業の提案

● 市民による観光客へのおもてなし

- ・観光客を見かけたら、挨拶（「観光バスへ手を振るおもてなし」等）することを、市全体に広められないかと。
- ・観光事業者等の方々に手振り運動を実践していただき、それを見た市民に浸透させていくのもひとつの方法だと思う。
- ・積極的に呉を発信しているインスタグラマー等と連携し、呉の情報を発信してもらえればと思う。

● 新たな観光事業の提案

- ・今後の議論の中で、良いアイデアがあれば引き続き検討していきたい。



【今後について】

- ・観光客へのおもてなしについては、具体的にどういったアプローチをしていくのかなど、実施に向けた検討を行う。
- ・新たな観光事業については、多面的な検討を行いつつ、すぐに取り組めることから具体的な事業を提案する。



くれワンダーランド構想推進会議 観光振興WG  
構成員からの意見（要約）

① 観光の課題の実現プロセスの策定

○ 青山クラブ、桜松館を活用した回遊性の向上

- ・ 青山クラブと桜松館だけではなく、入船山記念館など周辺の施設も含めて、エリアで検討していくのが良いのではないかと。
- ・ 大和ミュージアムから青山クラブまでのストーリーが大切。その間の堺川や教育隊など、ひとつひとつを考えながら導線提案できれば良いと思う。
- ・ 呉の来訪者の内、45%の方が車を利用していることを考えると、青山クラブ周辺を呉の中心的な存在として活用できると観光客の方には便利の良い場所になると思う。

○ 道の駅に関する意見交換

- ・ 道の駅について、去年のワンダーランド構想推進会議でホテルとの一体型など色々提案があった。また、第1回の観光振興WGにおいては、防災拠点としての機能が求められているとの話があり心に響いた。特に天応地区は、去年の豪雨災害で甚大な被害があり、今後も脆弱な地域であるため、ポートピアに防災拠点を設けることは大きな意味があると思う。よって、市の中でしっかりと議論してもらいたい。

② 観光振興計画策定に向けた意見交換

○ 観光振興計画策定に向けて理念等について意見交換

- ・ 市民（外国人を含む。）の観光に対する意識の向上が必要。市民の参画意識の大切さを計画の中に入れていけたらと思う。
- ・ 計画の中に子供たちに向けたメッセージが何となく入ると良いと思う。
- ・ 純然たる観光客だけでなく、ビジネス客等を軸にして観光に繋げていくことも必要である。
- ・ 家族で楽しめる仕掛けづくりが大事だと思う。
- ・ 島嶼部は、アクセスを含めて工夫すれば、一新できる観光資源になると思う。
- ・ 最終的には呉に移り住んでみようという人を増やしていくような、長い目で見た効果を期待できるような取組として観光を位置付ける必要がある。
- ・ 集客人数よりも観光消費額をどうやって具体的に高めていくのかというような計画づくりもある。
- ・ これからの呉の観光において、インバウンドは大きなカギになる。それをどういう風に受け入れ、どういう風に進めていくかが1つの柱になる。

③ 市民の観光への意識醸成と新たな観光事業の提案

○ 市民による観光客へのおもてなし

- ・ 観光客を見たら挨拶（手振り等）をする提案を呉市全体で実施したい。
- ・ 手振り等のおもてなしを教育の一環として組み込み、観光と教育とで人と人との信頼関係を育むことができれば、他の町ではあまり例のないことだと思う。
- ・ 観光事業者等の方々に手振り運動を実践していただき、それを見た市民に浸透させるのも一つの方法だと思う。
- ・ 積極的に呉を発信しているインスタグラマー等と連携し、呉の情報を発信してもらえればと思う。

○ 新たな観光事業の提案

- ・ その他の提案についても、経過報告をみながら、また良いアイデアがあれば進めていければ良い。

くれワンダーランド構想推進会議 観光振興WG スケジュール(案)

項目										
	8	9	10	11	12	1	2	3		
推進会議の開催	● 第1回(8月5日)								● 第2回(3月末頃)	
WGの開催			● 第5回(予定)		● 第6回(予定:書面)		● 第7回(予定)			
<意見交換テーマ> ①観光の課題の 実現プロセスの策定			● 青山クラブ, 道の駅及びその他の観光課題 について意見交換				● 進捗状況報告・意見交換	● 報告		
			青山クラブ等ニーズ調査・分析							
②観光振興計画策定に に向けた意見交換			● 意見交換				● 意見交換	● 報告		
③新たな観光事業の提案			● 内容確認 実施検討				● 状況確認 意見交換	● 報告		
・すぐに行える 新たな観光事業の提案							● 提案についてアドバイス			
・くれ観光未来塾「事業 提案」へのアドバイス				観光未来塾の開催			事業提案発表(3月26日予定)			